

若紫(中)

01 51-01 よろつにさま／＼に中
 01 51-01 なくてなつて中
 01 51-02 おこり給ければおこり給へは中
 01 51-02 きた山になむきた山に中
 01 51-02 いふ所にいふ所にはへる中
 01 51-03 をこなひ人侍るこそその夏も世におこりて人／＼おこなひひとこそ年ころかゝる心ちにて
 中
 01 51-03 わつらひしをわつらふ人／＼はへへりし
 を中
 01 51-04 あまたおほく中
 01 51-04 侍りき侍へりけれ中
 01 51-04 しゝこらかしつる時はうたて侍をかうのみ
 おはしましてひさしうならせ給はゞいとん
 ひんにさぶらはん 八な力中
 01 51-06 まかてすと申たればえいてはへらぬよし申
 させたれば中
 01 51-06 むつましきむつましき人中
 01 51-07 おはすをはします中
 01 51-07 ふかうふかく中
 01 51-08 なれはなりけれは中
 01 51-08 京の花さかりは京のはな中
 01 51-08 みなすきにけりみなちりたるを中
 01 51-08 やまのさくらは山桜は中
 01 51-09 いりもておはするまゝに入給に中
 01 51-09 ありさま御ありき中
 01 51-10 ならひ給はずナシ中
 01 51-10 さまもさま中

01 51-11 たかくたかう中
 01 51-11 ふかきこふかき中
 01 51-11 いはの中所中
 01 51-11 ひしりひしりは中
 01 51-11 いりあたりけるあたりける中
 01 51-12 たれともたれとん中
 01 51-12 しらせ給はずいはせ中
 01 51-12 いとナシ中
 01 51-12 御さまなれば御さまをみたてまつりていか
 ゝみたてまつりけむ中
 01 51-12 あなかしこやあなかしこ中
 01 51-13 めし侍しにやめしさぶらひしにや中
 01 51-13 この世の事を此世事中
 01 51-14 をこなひもをこなひは中
 01 51-14 すてわすれてみなわすられて中
 01 51-14 いかてかういかてか中
 01 51-14 おはしましつらむとをはしましつらん
 中
 01 51-14 おとろきさはきおとろきさはきて中
 01 52-01 うちゑみつゝうちゑみて中
 01 52-01 たいとこなりけり大とくのさま世中
 01 52-01 さるへきものさるへきふん中
 01 52-02 まいるほとひたかくさりあかりぬすこしま
 いらてすこしひたかうなるほとに中
 01 52-03 たちいてつゝたちいてゝ中
 01 52-03 こゝかしこゝかしこの中
 01 52-04 こしはこしはかき中
 01 52-04 うるはしくうるはしく中
 01 52-04 しわたしてナシ中

01 52-05 や屋とま屋力中
 01 52-05 よしあるはよしあるさましるきを中
 01 52-05 なに人のたか中
 01 52-05 すむにかとすんところならむと中
 01 52-06 御ともなる人ナシ中
 01 52-06 これなんかれなむ中
 01 52-06 なにかしそつつの何かしのそつつの中
 01 52-06 二とせこもり侍るかたに侍るなる此ふたと
 せこもりて侍るところなるときこゆ中
 01 52-07 人すむなる人のすむ中
 01 52-07 あなれありけれ中
 01 52-07 きゝもこそすれなときゝつけもこそすれと
 中
 01 52-08 わらはなとあまわらはへなと中
 01 52-08 あまたナシ中
 01 52-09 はなおりなとするも花とんおるも中
 01 52-09 かしこにかしこには中
 01 52-09 さやうにはナシ中
 01 52-10 すへ給はしをすゑ給はし中
 01 52-10 いかなる人ならむといかなるにかあ覽なと
 中
 01 52-10 おりてのそくもありをりてみて中
 01 52-11 女こともわかき人わらはへなんみゆるとわ
 かき人／＼もありなと中
 01 52-12 ひたくるまゝに日たかくなるまゝに中
 01 52-12 おほしたるをおほしたり中
 01 52-12 とかうとかくの中
 01 52-13 よくよう中
 01 52-13 しりへの山うしろのやま中

若敷 中)

01 52-13 み給みやり給中
 01 52-14 けふりわたれる けふりわたる中
 01 52-14 よくも ようも中
 01 53-01 人 人の中
 01 53-01 ことは 事はしも中
 01 53-01 かし ナシ中
 01 53-02 くに なごに くに 中
 01 53-02 うみ山のありさまなどを 海山などを中
 01 53-02 御らんせさせて侍らは 御らんしたらは
 中
 01 53-03 いか に いか に まして中
 01 53-03 いみしう ナシ中
 01 53-03 ふしの山わしの山中
 01 53-04 かたりきこゆるもあり かたりきこえさする
 人あり中
 01 53-04 いその いそ の 中
 01 53-04 うへを うへ 中
 01 53-05 よろつに ナシ中
 01 53-05 所には 所は 中
 01 53-06 いたり いたはり 中
 01 53-06 みわたしたるほとんあやし く みわたして
 侍るに 中
 01 53-07 こと所に 事所には 中
 01 53-07 ゆほひかなる ゆほひかなる ぼ二傍記アルカ
 中
 01 53-08 かし つきたるいゑ かし つきすゑたるさま
 中
 01 53-08 いと ナシ中
 01 53-08 大臣の ち 大臣の 御の ち 中

01 53-08 いて たちも いたちも 中
 01 53-09 すへかりける 人の すへかりけるを 中
 01 53-09 ひかもの ひか物(中)
 01 53-09 近衛の中將 左近中將 中
 01 53-09 申給はれりける 申給へりける 中
 01 53-10 あなつられて あなつられたりけるにや
 中
 01 53-10 めいもく めいほく 中
 01 53-11 にか にか 中
 01 53-11 といひて とて 中
 01 53-11 かしらも かしら 中
 01 53-11 おろし侍りにけるを をろしては へりけるを
 中
 01 53-11 おくまりたる 山すみも おくまれる 山すみも
 中
 01 53-12 さるうみつらに ナシ中
 01 53-13 人の ナシ中
 01 53-13 こもりぬへき こもりぬたりぬへき 中
 01 53-13 所ノ は ありながら 所はおほかれとあまり
 中
 01 53-13 ふかきさとは ふかきは 中
 01 54-01 まかりくたりて侍りし あからさまに まかり
 くだりては へ(へり)し 中
 01 54-01 ついてに ナシ中
 01 54-01 ありさま みたまへによりて侍りしかは あり
 さまも 見たまへむとて まかりよりて侍りき
 中
 01 54-02 京にてこそとこるえぬ 京にて思にこそ(そ
 中

こころえぬ 中
 01 54-02 やうなりけれ やうには へりけれ 中
 01 54-02 そこらさは かり 中
 01 54-02 はるかに いかめしうしめて はるかなるは ま
 をこめて 中
 01 54-03 つくれる つくりたる 中
 01 54-03 さまを まいとめつじう 中
 01 54-03 しを きける しおきたりける 中
 01 54-03 事なれば 事とんいと おほかりければ 中
 01 54-04 になく なるカ 中
 01 54-04 したりけり ナシ中
 01 54-04 つとめも つとめさたさカ 中
 01 54-04 よく よう 中
 01 54-05 中ノ 中ノ といと よく 中
 01 54-05 その かの 中
 01 54-06 トト 給ぶ トト 給せ給中
 01 54-06 けしうは あらず こまかに しり給入す 中
 01 54-06 など などは 中
 01 54-06 侍るなり けしうは 侍らざるへし 中
 01 54-06 くにの つかさなど くにの かみつかさ 中
 01 54-07 ようい ことにして ナシ中
 01 54-07 みすなれと みせて ようい なんとすなれと
 中
 01 54-07 わか身のかく 我身を 中
 01 54-08 しつめる だにあるを しなしつる だに あり
 中
 01 54-08 この 人ひとり にこそ あれ 此人ひとり は
 中
 01 54-08 おもふさま ことなり 思こころあり 中

01 54 09 このナシ中
 01 54 09 いらねと入ねとなん中
 01 54 10 つねにゆいこしをきて侍るなるときこゆれ
 はあけくねつねに申なると申せは中
 01 54 10 君もおかしとき給ふ君をかしき事哉とき
 をはず中
 01 54 11 かいりうはつかいりうわつ中
 01 54 11 いつきナシ中
 01 54 11 くるしやとてくるしやなと中
 01 54 12 くら人より蔵人にて中
 01 54 12 えたるえつる中
 01 54 13 ものなれは物にてるなつ中
 01 54 13 やふりつへき心はやふらんのころ中
 01 54 14 ならむとならむなと中
 01 54 14 いひあへりいへは中
 01 54 14 いていて何かは中
 01 54 14 さいふともさはいふとも中
 01 54 14 む中ひたらむぬ中ひにたらむ中
 01 54 14 おさなくよりをさなつより中
 01 55 01 ふるめいたるふるめきたる中
 01 55 01 おやにのみしたかひたらむはをやともをか
 しこきものにしたかひならひたれは中
 01 55 02 わかつとわかひと中
 01 55 02 わらはわらはへ中
 01 55 02 みやこのやむことなきところよりるに
 ぶれてたつねとりてまはゆへもてなすなれ
 りにぶれつたつねとりて宮のやん事なき
 所ノにをどらすまはゆきまでこそかしく
 なれ中

01 55 03 人なりてゆかはひととなりていかは中
 01 55 04 さて心やすくてしもさのみ心にまかせて
 中
 01 55 04 えをきたらしをやなとあらせしかしなと
 中
 01 55 04 いふもいふ人も中
 01 55 04 君君は中
 01 55 04 なに心ありてなにころをよもひて中
 01 55 05 ふかつふかく中
 01 55 05 などのたまひてとて中
 01 55 06 かやつにてもかうやつにても中
 01 55 06 もてひかみたる事ひかみたる事
 01 55 06 このみ給このむ中
 01 55 07 御みみ中
 01 55 07 とまらむをやとまり給覽をやと中
 01 55 07 くれかくりぬれとかる程に暮かくりぬ
 中
 01 55 08 こそはあめれこそ侍るめれ中
 01 55 08 はやいまははやう中
 01 55 08 あるをきこゆ中
 01 55 08 たいとこひしり中
 01 55 09 くははれるさまにおはしましけるをくは
 りてみえさせ給を中
 01 55 09 こよひはなをこよひはかり中
 01 55 09 かちなとまいりてかちなとんせさせ給て
 中
 01 55 10 給へと申す給へと申せは中
 01 55 10 みな人申す君もかゝるたひねもならひたまは
 ねはさすかにおかしくてさらはあか月にとの

給ふ人ノもきこゆればさらはあか月にとて
 とまらせ給ぬかゝるたひねもならはぬ御こ
 ちにおかしうおほされぬへかりけり中
 01 55 11 人なくて日もいとなかう中
 01 55 12 かすみたるにまきれてかすみたるまきれに
 中
 01 55 12 かのこの中
 01 55 12 ほとにもとに中
 01 55 12 人ノは人ノはみな中
 01 55 13 これみつのあそむとこれみつはかりして
 中
 01 55 13 にしおもてにしもにしおもてに中
 01 55 13 仏ち仏たう中
 01 55 14 あまあま君中
 01 55 14 あけてまきあけて中
 01 56 01 けうそくのうへにきやうをきてけうそく
 に経うちおきて中
 01 56 01 いとなやましけにナシ中
 01 56 02 あまきみさま中
 01 56 02 た人とたひとへは中
 01 56 02 はかりにてはかりにやとみえて中
 01 56 02 いとしろつあてにやせたれとすこしやせた
 れとしろつあてにて中
 01 56 03 ふくらかにふくらかにて中
 01 56 03 うつくしけにをかしけに中
 01 56 03 すゑも程中
 01 56 04 なかきよりもこなういまめかしきものかな
 とあはれにみ給なかきよりはさまかはりて
 あはれとみたまふ中

若敷 中)

01 56 05 ふたりはかり ひとりはかりなり中
 01 56 05 わらはへそ わらはへそ おほきなるちひさき
 中
 01 56 05 中に 其中に中
 01 56 06 きぬ ナシ中
 01 56 06 などの なと中
 01 56 06 なへたる ナシ中
 01 56 06 はしりきたる女こはしりいてたるさま
 中
 01 56 07 いみしく いみじう中
 01 56 07 おいさきみえて ナシ中
 01 56 07 うつくしけるかたちなり うつくしけて
 ゆくさきおもひぢらるゝさま也中
 01 56 08 あぶきを あぶきなとを中
 01 56 08 やつに やつにて中
 01 56 08 ゆら／＼として ゆら／＼と たふめきかゝり
 中
 01 56 08 かほは かほを中
 01 56 08 あかくすりなして あかうなして中
 01 56 09 みあけたるに うちみあけ給へるまみの
 中
 01 56 10 おほえたるころ あればおほえ給へれば
 中
 01 56 12 かゝる わさを して つねにかゝる わさして
 中
 01 56 12 いと 心つきなけれ 心つけれ中
 01 56 12 いかたへ かまかりぬる いかたへまかり
 ぬらん中
 01 56 14 たちてゆく たちていく うしろても中

01 56 14 かみ かみなと中
 01 56 14 ゆるゝかに ナシ中
 01 56 14 めやすき人なめり めやすし中
 01 56 14 めのとゝこそ人いふめるはこのこの ナシ
 中
 01 57 01 いふかひなつ いふかぬなくも中
 01 57 02 けふあすに けふあすと中
 01 57 02 いのち ナシ中
 01 57 03 すゝめ すゝめのこを中
 01 57 03 ことごと 事々中
 01 57 03 きこゆるを きこゆるものを中
 01 57 03 心うくとて 心うやとて中
 01 57 04 いへは のたまへは中
 01 57 04 つらつき つらつきおもやう中
 01 57 04 いはけなく いわけなう中
 01 57 05 かいやりたる かきやりたる中
 01 57 05 ひたいつきかむさし かむさしひたひ中
 01 57 05 うつくしを かしけにて中
 01 57 05 さまありさま中
 01 57 06 めとまり 給さるはかきりなう めのみとまり
 給はまつ我がきりなう中
 01 57 06 心を 心をしを中
 01 57 06 つくしきこゆる つくしたてまつる中
 01 57 06 いとよう ナシ中
 01 57 07 にたてまつれるかまもるなりけりと おも
 ふにも にたるなりけりと まもられ給にも
 中
 01 57 07 おつるこ ほれぬる中

01 57 07 あまきみ ナシ中
 01 57 08 ける事を うるさかり給へと あま君ける
 事も うるさけにし給に中
 01 57 08 おかしの うつくしの中
 01 57 09 なれはいと なりぬれば中
 01 57 10 こ姫君は 十はかりにて 殿にをくれ給ひしほ
 とこひめ君も 十にてそ殿にはをくれたてま
 つりしかと中
 01 57 10 給入りしそかし 給入りき中
 01 57 11 みすてたてまつらはいかて世におはせむとす
 らむすてたてまつりてはいかにし給はんす
 らむ中
 01 57 12 いみしく いみじう中
 01 58 01 わか草を わかわかさき ミセケチアルカ
 中
 01 58 02 おとなおとなも中
 01 58 02 うちなきて うちなきどよ うちなくニきヲ補
 入シうちなきてトスル中
 01 58 03 とぎこゆる なといふ中
 01 58 04 きて いますて中
 01 58 04 あらはにや あらはに中
 01 58 04 おはしましけるかなを はしましけるよ
 中
 01 58 05 この かの 中
 01 58 05 かに 房に 中
 01 58 05 源氏の中將の 源氏の中將中
 01 58 06 きつつけ侍る きつ侍りつる中
 01 58 06 いみじう いたう中
 01 58 06 しり侍らて えしり侍らて中

01 58 07 までさりける まいらさりける中
 01 58 07 いとナシ中
 01 58 07 あやしきあやしけなる中
 01 58 08 のゝしり給ふのゝしる中
 01 58 09 かゝるつゐてにナシ中
 01 58 09 給はんや 給はゞや中
 01 58 09 ほうしの心ちにもいみじう ほうしなとに
 みたてまつるに中

01 58 10 わすれ わすられ中
 01 58 10 よはひのふる よはひのふる心地する中
 01 58 10 御ありさまなりいて 御さまなりといふなり
 いて中

01 58 10 御せうそく 御せうそく
 01 58 10 きこえん 申せせん中
 01 58 11 かへり給ひぬ やをらかへり給ひぬ中
 01 58 11 人を 事ともおも中
 01 58 12 ともは とんは中
 01 58 13 たちいつる たちいてたるに中

01 58 13 思ひのほかなる おもはずなる中
 01 58 13 おほす おほさる中
 01 58 14 いとナシ中
 01 58 14 ちこちこのありさま中
 01 58 14 なに人ならむ ナシ中

01 58 14 かの人の かねをえてかの人の中
 01 58 14 あけくれのなくさめにもあけくれ中
 01 59 01 ふかう ナシ中
 01 59 01 給へるに 給へるほとにそ中

01 59 02 よひいてさす よひいたさせて御せうそく
 くる中

01 59 02 よきりをはしましける ちかきほとによきり
 をはしましたる中

01 59 03 人申すに つけ給はりさぶらひつる中
 01 59 03 さぶらへきを さぶらふへきを中
 01 59 04 こもり侍りとは こもり候よし中
 01 59 04 しのひさせ給へるを しのひさせ給けるを
 中

01 59 04 うれはしく うれはしう中
 01 59 04 おもひ給へて 思給て中
 01 59 05 はうにこそ 房にそ中
 01 59 05 侍へけれ さぶらはすへけれ中
 01 59 06 十よ日のほと 十日中
 01 59 06 侍るを 侍りつる中

01 59 06 たえかたく たえかたつ中
 01 59 07 侍れば 人のをしへのままにはかたつねいり
 侍りつれと 侍るかゝる所を たつねいてゝも
 中

01 59 07 かやうなる人の かやうの人の中
 01 59 08 あらはさぬときは したなかるへきも あらは
 さゝ覧は中
 01 59 08 たゝなるよりは たゝならんよりは中
 01 59 08 おもひ給へつゝ みてなむ 思ひたまへてなむ
 中

01 59 10 いと心はつかしく 人からもやむことなく 人か
 らいとやむことなく 心はつかしき物に中
 01 59 11 かるノしき御ありさまをはしたなつおほす
 かくこもれるほとのかくかろノしき御あ
 りさまをいとほしうおほすかくゝもるほとの
 中

01 59 12 などゝなと中
 01 59 12 すゝしきを かしき中

01 59 13 御らんせさせんとせちに 御らんせよとせめ
 て中
 01 59 13 かのまたみぬ人ノに またみぬ人に中
 01 59 14 いひきかせつるを いひ かせなりつるも
 中

01 59 14 おほせとおほさるわと中
 01 59 14 いふかしくて よくみまほしうおほされて
 中

01 60 01 おはしぬを はします中
 01 60 01 心ことによしありて こゝろありて中
 01 60 01 木草をも 草のたゝすまひなれと中
 01 60 01 月も 月なとも中
 01 60 02 ともしとつるなともまいりたりともしとと
 つるにもあまたかけわたして中

01 60 03 いと心にくゝかほりいて 名香のかなとにほひ
 みちたるに こゝろにくき程に 名香などのな
 つかしうかほりあひたるに中
 01 60 04 御をひかせいとことなれば 御をひかせのこ
 ゝ事なるを中
 01 60 04 人ノも 人も中

01 60 05 世のつねなき御ものかたり 世中の御ものか
 たりきこえ中
 01 60 05 のち世の事なときこえしらせ給ふのちのよの
 事のふかきなときこえしらせ給へり中

01 60 05 わかつみ 我御つみ中
 01 60 06 心をしめて おほしめて中
 01 60 06 いけるかきり いけらんかきり中

若敷 中)

01 60 06 思ひなやむへきなめりトヨ「もひやむへき
 にもあらさめり中
 01 60 07 のちの世のいみしかるへきのちのよはいみ
 しかりぬへき事々中
 01 60 07 かうやうなるかやうならむ中
 01 60 08 せまほしうおほえ給ふいとせまほしうおほ
 さる々中
 01 60 08 おもかけをもかけは中
 01 60 08 恋しければいみしうこひしうおほえ給
 中
 01 60 09 ものしたまふはをはするは中
 01 60 09 み給へしかなみ侍りし哉中
 01 60 10 思ひあはせつるときこえ給へはおもひあは
 せはへるへきときこえ給中
 01 60 10 うちわらひてうちわらひ給て中
 01 60 11 侍るなる侍なる中
 01 60 11 たつねさせ給ひてもきこしめしても中
 01 60 11 御心をとりせさせ給ぬへし御ころをとり
 せさせ給ぬへしや中
 01 60 11 故按察大納言はことう大納言はことう力
 中
 01 60 11 世になくてよになつなりて中
 01 60 12 ひさしくひさしう中
 01 60 12 えしるしめさしかししらせ給はしかし
 中
 01 60 12 きたのかたなむきたの方にはへしなん
 中
 01 60 13 かくれてかくれられて中
 01 60 13 このころ月ころ中

01 60 14 侍により侍るに中
 01 60 14 京にも京に中
 01 60 14 かけてねはまかてはへらぬころなれば
 中
 01 60 14 こもりて思給て中
 01 61 01 大納言の大納言は中
 01 61 01 みむすめむすめ
 01 61 01 き々給へしはき々しは中
 01 61 01 きたにはあらて方にはあらず中
 01 61 02 きこゆるなりときこえ侍るそと中
 01 61 02 むすめさる人中
 01 61 02 侍し侍りしかと中
 01 61 02 侍し侍りしかと中
 01 61 03 十一年十年中
 01 61 03 たてまつらむなどたてまつらんと中
 01 61 03 かしこうかしこく
 01 61 03 いつき侍しをかしつきはへし程に中
 01 61 04 ほしいのことくもものし侍らてほいもえとけ
 中
 01 61 04 すき侍にしかはかくれ給にしかは中
 01 61 04 あま君ひとりあまに身ひとり中
 01 61 05 侍し給し中
 01 61 05 兵部卿の宮なむ兵部卿の宮中
 01 61 05 きたらひつきかよひつき中
 01 61 06 給へりけるを給えりければ中
 01 61 06 事々々中
 01 61 07 おほくておほつて中
 01 61 07 ものをおもひてもの思ひをして中
 01 61 07 なんナシ中
 01 61 07 侍りにしはへりにき中

01 61 07 やまひつくものためにちかくみ給へしなや
 まめつくものとはめにちかうみはへりにきと
 中
 01 61 08 さらはさは中
 01 61 09 かよひきこえたるにやとかよひたまひける
 也けりとおほすに中
 01 61 09 みまほし見まほしうおほさる中
 01 61 10 ほとも御ほとも中
 01 61 10 さかしら心なくさかし心もなつ中
 01 61 11 をしへおほしたてをしへたて中
 01 61 11 いとあはれにものしたまふあはれなりける
 中
 01 61 12 しらまほしくてたつねしらまほしうて
 中
 01 61 13 なくなり侍しなくなりはへし中
 01 61 13 女にてそ女にてらうたけにそ中
 01 61 13 ヲソれにつけてソソれにつけても中
 01 61 14 思ひ給へなけき思給てなけき中
 01 62 01 おさなきかのおさなからん中
 01 62 02 おもふ心ありてゆきかソソらぶかたも侍りな
 からゆきかソソらぶ所は侍りながら思ソソ
 るは入れは中
 01 62 02 しまぬにやあらんしまぬにやと中
 01 62 03 ひとりすみにてのみなむひとりすみにさの
 みなん中
 01 62 03 ほと程なとよの中
 01 62 04 はしたなくやなどのたまへははしたなくや
 あらんときこえ給は中
 01 62 04 うれしかるへきうれしき中

01 64-05 ひか事きゝ給へるならむひか事きゝた給へるな覽と中

01 64-05 むつかしきはつかしけなる中

01 64-06 御けはひになにこをかはいらへきこえむとの給へは御けはひに何事をかいらへきこえんとのたまふを中

01 64-06 おほせと思給へと中

01 64-07 まめやかにのたまふまめたちてたひの給も中

01 64-08 御らんせられぬおほされぬ中

01 64-09 おほえ侍らねは思給へられぬを中

01 64-09 おとなしくいといとをとなしくしう中

01 64-10 つままれてつまてうて中

01 64-10 おもひ給へよりかたきつめてに思たまへかけすなから中

01 64-11 かくまでかう中

01 64-11 のたまはせきこえさするものたまはするも中

01 64-11 いかゝとの給ふいかゝあさき方にのみはとのたまふ中

01 64-12 御かはりに御はかりに中

01 64-12 おほしないてむやおほしなしてんや中

01 64-13 ほととのナシ中

01 64-13 よはひにてよはひに中

01 64-13 人にも人ノにも中

01 64-13 たちをくれ侍りにければたちおくれて中

01 64-14 うきたるやうにててし月をこそよウきてのみこそ年月を中

01 64-14 ものし給ふなるをものせさせ給なるを中

01 65-01 いときこえまほしきをきこえさせまほしうは入るを中

01 65-01 かゝるおり侍りかたくてなむおほされんかゝるをりありかたく侍ればおほされん中

01 65-02 うちいてうちいてきこえさせ中

01 65-02 侍りぬるとは入りぬるも力中

01 65-02 いとうれしう…01 67-07 きみひしり落丁中

01 67-07 はしめと経じつるほうしのふせともはしめとと経の僧ともかせ力中

01 67-08 ものともものともなと中

01 67-08 さまノにさまノ中

01 67-09 給ひ給はせ中

01 67-09 御す経みす経中

01 67-10 こと事とも中

01 67-11 もしまこと中

01 67-11 ともかくもとの給へはさなむナシ中

01 67-12 おなしさまにのみあるをおなしさまなるをさなんとせこえ給へは中

01 67-12 御せつそ僧都のもとなるちいさきわらはして僧都の御もとなるちひさきわらはして御せつそあり中

01 67-14 御返し御返中

01 68-01 けしきをもみむとけしきおもみん中

01 68-02 いとあてなるをうちすてかい給へりあてにをかしきすちにかい給へり中

01 68-02 ほと程に中

01 68-02 大殿 大い殿中

01 68-02 いつちいつく中

01 68-03 おはしましにけることゝていてさせ給にける事とてたつて中

01 68-03 御むかへの御むかへに中

01 68-03 あまたナシ中

01 68-04 さらぬきみたちもなとみな中

01 68-04 したひきこえてしたひてまいりて中

01 68-04 かつやつのかゝるる力中

01 68-04 御ともには御とんには中

01 68-05 つかうまつり侍らむと思ひ給ふるをつかまつらんと思ひたまふるを中

01 68-05 あさましくあさましう中

01 68-05 をくらさせをくらさせ中

01 68-05 給へる給中

01 68-05 うらみきこえていとつらみきこえ給中

01 68-06 やすらはすやすらはて中

01 68-06 たちかへり侍らむはたちかへるは中

01 68-07 わさかなとわさ哉と中

01 68-07 なみぬてみなみぬて中

01 68-07 かはらけ御かはらけ中

01 68-08 水のままなと水なと中

01 68-08 たきのもとなり所世所力中

01 68-08 ふところなりけるふえふところなるふえ中

01 68-09 はかなつナシ中

01 68-10 ことなるきみたちをきよけなるかむたちなるを中

01 68-10 源氏の君いと源氏の君の中

01 68 11 よりゐたまへるはよりかゝりてゐたまえる
 さまの中
 01 68 11 たくひなくたくゑなう中
 01 68 11 めうつるめもうつる七
 01 68 12 ひちりきぶくひちりきは中
 01 68 12 すいしむみすいしむ中
 01 68 13 ありありければをのゝふきたたり
 中
 01 68 13 きむをきむ中
 01 68 13 おなしはナシ中
 01 68 14 きこえ給へは申給へは中
 01 68 14 たへかたきあしき中
 01 69 01 きこえ給へとの給て中
 01 69 01 けにゝくからすたゝすこし中
 01 69 01 くちおしとくちをうて中
 01 69 02 ほつしほつしはら中
 01 69 02 わらはへもわらへなとも中
 01 69 02 涙をみな涙中
 01 69 02 おとしあへりおとしけり中
 01 69 02 うちにはナシ中
 01 69 03 あまきみたちなとあま君たに中
 01 69 03 人のナシ中
 01 69 03 御ありさまをみさりつれば御ありさまはみ
 さりければ中
 01 69 03 この世のものともこの世のものとも中
 01 69 04 僧都も僧都中
 01 69 05 御さま御ありさま中
 01 69 05 いとむつかしきナシ中
 01 69 05 ひのもとの日本丸カ[中]

01 69 05 うまれむまれ中
 01 69 05 給へらむと給けん中
 01 69 05 みるにいとむかなしき思こそかなしけれ
 中
 01 69 06 わかきみわかきみ中
 01 69 06 おさな心ちにおさなき御こゝち中
 01 69 06 めてたきいとめてたき中
 01 69 07 御ありさまよりも御さまにも中
 01 69 07 下さり給へるかなとの給下さりたりけり
 との給を中
 01 69 07 人のナシ中
 01 69 08 うちうなつきていとよつうなつきてさても
 中
 01 69 09 おほしたりおほいたり中
 01 69 09 ひいなあそひにも系かい給ふにも其後は系
 かきひいなつくり給にも中
 01 69 10 きぬきぬを中
 01 69 10 かしつき給ふめてたき物にかしつき給
 中
 01 69 10 御ものかたりなときこえ給事なとそうし給
 中
 01 69 11 いとナシ中
 01 69 11 ゆゝしといとゆゝしき物に中
 01 69 11 おほしめしたりおほしたり中
 01 69 11 たうとかりける事なとせ給たうとかり
 事なと中
 01 69 12 くはしくくはしく中
 01 69 12 なるへきなるへかりける中
 01 69 13 うちうなつ中

01 69 14 大殿大殿中
 01 69 14 御むかへにもおもひ給へつれと御むかへ
 にまいるへかりけるを中
 01 70 01 しのひたる御ありきにいたうしのはせ給け
 れは中
 01 70 01 いかゝといかゝはと中
 01 70 01 思ひはゝかりてはゝかり思給へて中
 01 70 01 のとやかに一二日一二日ものとやかに
 中
 01 70 01 うちやすみやすませ中
 01 70 02 とてナシ中
 01 70 02 つかうまつらむとつかまつらんと中
 01 70 02 申たまへは申給中
 01 70 02 おほさねといそかれぬ御こゝろのうちなれ
 とも中
 01 70 03 のせたてまつり給ふてやかてのせたてまつ
 りて中
 01 70 04 たてまつれり候給中
 01 70 04 もてかしつきこえ給へる御心はへかしつ
 ききこえ給さ中
 01 70 04 あはれなるをそあはれなるを中
 01 70 05 心くるしく心くるしく中
 01 70 05 おほしけるおもほされけり中
 01 70 05 し給てして中
 01 70 05 ひさしくひさしく中
 01 70 06 ほと程中
 01 70 06 たまのつてなにたまの事力[中]
 01 70 06 みかきつらひよろつをとゝのへ給へりみ
 かきつらひて中

01 70-06 女君れいのはひかくれて 女君ははいかくれ

てれいの中

01 70-07 おとゝこゝろ中

01 70-07 きこえ給てからうしてわたり給へりきこえ
ていたしたてまつり給へり中

01 70-08 たゝナシ中

01 70-08 ものゝひめきみのやうにしすへられて 人の
やうにて中

01 70-08 うちみしろき給 うちみしろく中

01 70-09 かたく かつ中

01 70-09 うるほしつてものし給へは 、「う」るほしつ
ものし給中

01 70-09 おもふことも 思事をも中

01 70-09 ものかたりをも 物かたりとも中

01 70-10 きこえむきこえんに中

01 70-10 おかしついらへたまはこそあはれならめを
かしうもあはれにもいらへ給はこそあはれし
からめ中

01 70-11 心もとけす 心ゆかず中

01 70-11 ものにものこのみ中

01 70-11 としのかさなるにそへてとし月のかさなる
まゝに中

なるを中

01 70-12 御心のへたてもまさるを御こゝろのへたて
なるを中

01 70-12 くるしくくるしう中

01 70-12 おもはずにおもはずにおほえ給中

01 70-12 とぎノハ 時ノ中

01 70-12 御けしきをみはや 御けしきみせ給へかし
中

01 70-13 侍しをも 侍りしにも中

01 70-13 とひ給はぬこそめつらしからぬ事なれと
はせ給はぬめつらしき事ならねと中

01 70-14 からうして ナシ中

01 71-01 あらんとあ覧とて中

01 71-01 みをこせ給へる みをこせたまへり中

01 71-01 まみいとほつかしけにいとほつかしけなる
まみなと中

01 71-01 うつくしけなるをかしき中

01 71-02 御かたちなり 御ありさまなり中

01 71-02 御事や 御事はや中

01 71-02 とはぬなといふきはゝとはぬなとはいかに
さるきわゝ中

01 71-03 侍なれ 侍るなれ中

01 71-03 の給ひなすかなの給はせなすかな中

01 71-03 はしたなきたゝなきヨイカ中

01 71-03 もしおほしなるおほりもやととさまかうさま
に心みきこゆるほとすこしよろしうをほし
なるよありやとこゝろみ侍れと中

01 71-04 おもほし おほし中

01 71-05 ふとも とみに中

01 71-06 ふし給へるもふし給へり中

01 71-06 なま心つきなき物心つきなき中

01 71-07 とかうとかく
おほしみたるることおほかりこの「ヨ」ほ
しみたれりかの中

01 71-08 ほとのを ゆくすゑの中

01 71-08 ゆかしきを ゆかしき中

01 71-08 につけない「二」けなき中

01 71-08 ほとゝおもへりしも 事ゝ思ひたりしも
中

01 71-08 ことほりそかし 事はり也中

01 71-09 いかにかまへてたゝ心やすくむかへとりてい
かにしてむかへとりて心やすく中

01 71-09 あげくれの あげくれ中

01 71-10 なくさめにみんなくさめにみんと御こゝ
るにもかゝりり中

01 71-10 いと ナシ中

01 71-10 なまめい給へれと なまめかしき所はをはず
れと中

01 71-11 にほひやかにとも にほひやかには中

01 71-11 ひとそつに 人のそらに中

01 71-11 おほえ給らむ おほえ給へらん中

01 71-11 きさきはら さいはら中

01 71-11 なれはにやなとなれはにやあらんと中

01 71-12 いかてかどふかうおほゆい いかてとおほす
中

01 71-13 たてまつれ給へり たてまつれ給中

01 71-13 そつにも 僧都も中

01 71-14 おもひ給ふるさまをも 思ふ給ふるさまにも
中

01 71-14 あらはしはて侍らす あらはしきこえす
中

01 72-01 きこゆるにてもをしなへたらぬきこゑさす
るになへてならぬ中

01 72-01 ほとを ほとをも中

01 72-03 よのまの 夜のまの中

01 72-03 うしろめたく うしろめたう中

01 72 04 たたナシ中
 01 72 04 さまもさまなとも中
 01 72 05 またすきたるふるめかしうなりにたる
 中

01 72 05 ともナシ中
 01 72 05 このましうのみ中

01 72 06 きこえんときこえんなど中
 01 72 06 御事はなと事は中

01 72 06 なをさりにもなをさりに中
 01 72 06 思給へなされしを思給えしを中

01 72 07 またこれはまた中
 01 72 07 はか／＼しうはか／＼しく中

01 72 08 さてもおほしても中
 01 72 09 ちらぬまをちらぬまに中

01 72 09 ほとのはかなき人のほかなさ中
 01 72 09 うしろめたうとうしろめたうもと中

01 72 10 御返 御返申中
 01 72 10 ちおしくていとくちをしうて中

01 72 11 たてまつれ給つかはす中
 01 72 11 あへしあるへし中

01 72 11 たつねてくはしぶかたらへなどの給しらすそ
 れにたつねあひてありさまよくかたらへなど

いひしらせ給申
 01 72 12 いはけなけなりしいはけなかりし中

01 72 12 けはひをとけはひをも中
 01 72 13 まほならねともみしほとを思ひやるもおか
 しまほならざりしかとほのきししかはほし

あまる中
 01 72 13 かう御ふみあるをかくる御使を中

01 72 13 そうつもかしこには僧都も中
 01 72 14 くはしくおほしの給ふさまおほかたの御あり
 さまなどおほしの給さまくはしう中

01 73 01 おほかるある中
 01 73 01 つき／＼しうおほかたの御ありさまなとも
 つき／＼しかるへきさまに中

01 73 01 いひつゝくれといえと中
 01 73 02 おほすにかとゆゝしうなむおほすにかとそ
 中

01 73 03 御ふみにも御文中
 01 73 03 かいたまひてきこえ給て中

01 73 03 れいの中にかの御はなちかきなむなをみたま
 へまほしきとてたゝ何の御はなちかきなん
 みたまへまほしきとてれいの中なるには何
 力あ力中

01 73 05 御かへし御返には中
 01 73 06 みるへきみすへき中

01 73 07 よろしくはよろしうは中
 01 73 08 わたり給てわたりて言

01 73 08 きこえさすへきとあるをありさまもきこえ
 さすへきとのみあれば中

01 73 08 心もとなうこころもとなく中
 01 73 08 おほすおほしわたる中

01 73 08 なやみ給ふこころわつらひ給申
 01 73 09 なけきこえ給ふ御けしきもなけかせ給を
 みたてまつり給申中

01 73 10 いと／＼おしうみたてまつりなからいとを
 しなから中

01 73 10 おりたにとをりにたにと中

01 73 11 いくにも／＼いつこも／＼中
 01 73 11 つれ／＼となかめくらしてつく／＼となか
 めくらして中

01 73 12 いとわりなくてナシ中
 01 73 13 みたてまつるほどさへみたてまつるも
 中

01 73 13 宮も宮は中
 01 73 13 あさましかりしをあさましかりし事を
 中

01 73 14 御ものおもひなるを御もの思ひなるに
 中

01 73 14 ふかうナシ中
 01 74 01 うくてこころうくて中

01 74 01 いみしき御けしきなるものからなつかしうら
 ったけにさりとていみしうおほし入たるけ
 しきらうたけにさすかになつかしきものから
 はつかしう中

01 74 02 うちとけすこころぶかうはつかしけなるゝ
 「う」ちとけぬ中

01 74 02 御もてなしなどのなを心ぶかさなとゝりあ
 つめてなのめなる所なく中

01 74 03 なとかなのめなることたになとてすこしよ
 るしき所たに中

01 74 03 うちましり給はさりけむとましり給ましき
 と返て中

01 74 03 つしうき入そおほさるゝつらくおほえ給も
 中

01 74 04 くさぶの山くさぶ山 中
 01 74 04 やとりもやとん中

01 74 04 やとりもやとん中

01 74-04 たらまほしけなれとはまほしうおほえ給

へと中

01 74-09 いとナシ中

01 74-09 命婦のきみそ御なをしなとはかきあつめても
きたる命婦そ御なをしなとよりあつめても
てまいれる中

01 74-10 おはしてをはしてやかて中

01 74-10 ふしくくし給ひつ一日ふしくくし給

中

01 74-11 よしのみあれはつねのことなからもさまに
のみあれはめつらしからぬ事なれと中

01 74-11 つうつうしひく

01 74-11 おほしほれておほされて中

01 74-12 うちへもまひらて内にもまいり給はす

中

01 74-12 二三日三四日中

01 74-12 又いかなるにかとつゝおほは又いかにと中

01 74-12 御心づこかせ給へかめるも御心づるをうづこ

かしをはします中

01 74-13 おそろしうのみさまをそろしう中

01 74-13 心つきつき中

01 74-13 なりけりとなりと中

01 74-14 なやましさまいと御心づちもなやましと

中

01 74-14 まさり給ひてまさりて中

01 74-14 まひり給へき御つかひまいらせ給へと御使

は中

01 74-14 おほしもたすおもほしもかけす中

01 75-01 御心ちいとくくるしう中

01 75-01 れいのやうにもれいのやうに中

01 75-01 おはしまさぬはおほされぬ中

01 75-02 ありければありてひとしれすいかにせんと
中

01 75-02 いかならむとのみおほしみたるおほしみた
る事まさりぬ中

01 75-03 三月になり給へはいとしるきほとにて人ノ
ノ三月はかりになれはしるはかり八伊二
ミエルガ許力中

01 75-03 みたてまつりとかむるに見たてまつりし事
もありて人はおもひもよらぬ事にていまって
そうせさせ給はざりけるときぬる中

01 75-04 あさましき御すくせのほとあさましかりけ
る御身のすくせのほと中

01 75-04 心うし人は思ひやらぬことなればこの月まで
そうせさせ給はざりける事とおそろききこゆ
わか御心ひとつにはしるうおほしわく事もあ
りけりいかにをほししらすむ中

01 75-06 なたにもなどの程にも中

01 75-06 つかふまつりてつかまつりて中

01 75-06 御けしきをも御けしき中

01 75-07 みたてまつりしれる御めのとこのみたてま
つりしれる御ちぬしの中

01 75-07 なたそはかりそ中

01 75-07 あやしとおもへとあやしう思ひわく事あれ
と中

01 75-08 いひあはす入きにあらねはいひあはす入き
事ならねは中

01 75-08 御すくせをそ命婦はあさましと御すくせを

あはれに中

01 75-09 まきれにてまきれに中

01 75-09 けしきなうおはしましける御けしきしら
れざりける中

01 75-10 みる人一人中

01 75-10 おもひけり思えり中

01 75-11 かきりなうかきりなくのみ中

01 75-11 ひまなきもひまなきにつけても中

01 75-11 空おそろしうをそろしう中

01 75-12 中将のきみ源氏の君中

01 75-12 あはするものをめしてとはせ給へはあはす
るものめしてかたらせ給ければ中

01 75-13 をよひなうおよひなく中

01 75-13 おほしもかけぬすちのことをおほしかけぬ
さまに中

01 75-14 たかじめすこしたかひめ中

01 75-14 つしませ給へきことなむ待るといふにつ
しませ給へくなんと申に中

01 75-14 わつらはしくわつらはしう中

01 75-14 おほえておほして中

01 76-01 みつからの夢には身つからのみたるには
中

01 76-01 人の御事をかたるなり人の夢なり中

01 76-01 又ナシ中

01 76-01 まねふなどの給てかたるなどのたまはせて
中

01 76-02 心のうちにはいかなる事ならむと心の中に
いかなる事にかと中

01 76-02 女宮の御事宮の御こち中

01 76 03 おほしあはせたまふに仰しあはせ給ふも

中

01 76 03 いとしくいとしくう中

01 76 03 事のはつくしきこえ給へと事をもきこえ

つくし給に中

01 76 04 いとしくう中

01 76 04 むくつけつわつははひなつしまし中

01 76 04 まざりてふさわく

01 76 05 はかなきたまさかなりし中

01 76 05 御返のたまさかなりしも御返も中

01 76 06 給ひける給へる中

01 76 06 あはれにてあはれに中

01 76 07 御おもひの御こゝろさこの中

01 76 07 うちなやみナシ中

01 76 08 はた御ありさまは中

01 76 08 こなたにたゝこなたに中

01 76 08 のみナシ中

01 76 08 おはしましてをはしまいで中

01 76 09 空なれば程になれは中

01 76 09 源氏の君も源氏の君をも中

01 76 09 いとまなくナシ中

01 76 09 めしまつはしつまつはしきこえ給つ

中

01 76 10 御ことぶえなとことぶえをも中

01 76 10 つかうまつらせ給ふあそはせ給中

01 76 10 つみ給へとつみ給へかめれと中

01 76 11 けしきのナシ中

01 76 11 もりいつるおり／＼をり／＼もりいつるを
中

01 76 11 さすかなる事ともをおほくおほしつ

りさすかにおほしいつる事もあり中

01 76 12 山てらの人は山里人は中

01 76 12 よろしくよろしう中

01 76 12 いてナシ中

01 76 12 御すみか御すみかも中

01 76 12 時々をつねに中

01 76 13 御せつそこ御せつそく

01 76 13 うちに中に中

01 76 14 物おもひ御ものおもひ中

01 76 14 なくてをほされて中

01 76 14 すゑつかたすゑつ方は中

01 76 14 いとしくう中

01 76 14 なけき給ふおきふしなけき給へき中

01 76 01 月のおかしき夜をかしき夜中

01 76 01 思ひたち給へるをおほしたちたる道に

中

01 76 02 しくれめいて時雨たちて中

01 76 02 うちそくうちそくも中

01 76 02 おはするおほす中

01 76 02 六条京極わたりにて六条わたりなるに

中

01 76 02 内よりなれば内よりは中

01 76 03 あれたるいゑのこたちといたうあれたる

ところの木たち中

01 76 03 こくらくこくらう中

01 76 03 みえたるみわたされたる中
01 76 04 御ともにはなれぬナシ中

01 76 04 これみつなむこれみつ御ともにてこれなん

中

01 76 04 こ按察の大納言此あせちの大納言中

01 76 04 いゑに侍りて御家に侍一日中

01 76 05 とふらひて少納言とふらひ中

01 76 05 侍しかははへしかは中

01 76 05 いたういたく

01 76 05 給にたれば給へれば中

01 76 05 なに事も何とも中

01 76 06 申して侍しと申侍りきと中

01 76 06 とふらふへかりけるをとふらふへかりける

事を中

01 76 07 さなむとものせさりしさなとんいはさりし

中

01 76 07 いらりていて中

01 76 07 人いれてあないせさすまつ人をいれていは

す中

01 76 08 かうかく中

01 76 09 いふにいゑは中

01 76 09 日ころひころは中

01 76 10 いとナシ中

01 76 10 たのもしけなくたのもしけなくなん中

01 76 10 給ひにたれば給へれば中

01 76 10 御たいめんなどもあるましといへともかへし

たてまつらむは御たいめんもえあるましけ

れとかへらせ給はんも中

01 76 12 侍れと侍るめれと中
01 76 12 ゆくりなうゆくりなく中

01 77 13 思ひ給へたちなから 思たまへたちなから
 中
 01 77 14 のみナシ中
 01 77 14 つまれ侍りて つましうて中
 01 78 01 をもくともおもくとくハへ力中
 01 78 01 かけたまはらさりける つけ給はらさりける
 中
 01 78 02 いつともなくのみ侍るか ひとつも侍らさり
 つるをかく中
 01 78 02 ひとつもなくのみ侍るか ひとつも侍らさり
 01 78 03 給へるに 給へるを中
 01 78 03 きこえさせぬ きこえさせはらぬ中
 01 78 03 ことのすぢ 事のすぢはもし中
 01 78 03 たまさかにもをのつから中
 01 78 04 おほしめし おほし中
 01 78 04 やうやうも中
 01 78 04 侍らは あらば中
 01 78 04 かくかう中
 01 78 04 わりなきよはひすき侍りて わりなき程のよ
 はひすき侍な中
 01 78 05 心ほそけにみたまへをくなん 心ほそけなる
 さましてみをき侍になむ中
 01 78 05 みちのほたしに思たまへられぬへき道もい
 とさまたけとやなり侍覽中
 01 78 06 きこえ給へいと きこえ給中
 01 78 06 心ほそけなる御こゑ いきのしたの御けはい
 もこゑくるじうほのかに中
 01 78 07 わざさま中
 01 78 07 かしこまりも かしこまりを中

01 78 08 きこえたまつへき きこえ給へつへき中
 01 78 08 ほと人中
 01 78 08 きこ給て きこ給へて中
 01 78 08 あさう あさく中
 01 78 09 思ひ給へむ 思給へん中
 01 78 09 事ゆへ 事のゆへ中
 01 78 09 さまを さまは中
 01 78 10 きこゆるも きこえさするも中
 01 78 10 あやしきまで ナシ中
 01 78 10 この世の事には 此よのみの事へは中
 01 78 11 おほえ侍らぬなどの給て 思ひ給へ侍らぬを
 なときこえ給てかく中
 01 78 11 いはけなうものし給御ひとこゑ いわけな
 らむ御こゑを中
 01 78 12 の給へは の給中
 01 78 12 おほししらぬを もほしらぬ中
 01 78 12 さまに さまにて中
 01 78 12 おほとこのこもりいりて 御とのこもりたる
 中
 01 78 13 おりしも 程にしも中
 01 78 14 ありしを はせし中
 01 78 14 おはしたなれを はすなれ中
 01 78 14 みたまはぬとの給はぬと中
 01 78 14 の給ふを人へいとうつくしきこゑにての
 給を中
 01 79 01 思ひて人へ思ひて中
 01 79 01 あなかまときこゆ あなかまなときこゆるな
 るへし中

01 79 01 あしさなくさみきと あしさもなくさむと
 中
 01 79 02 きこえたり きこたり中
 01 79 02 の給ふの給を中
 01 79 03 きい給へとおほせと此中
 01 79 03 人への人へ中
 01 79 03 御とふらひを 御とふらひと中
 01 79 04 きこえをき給てかへり給ひぬきこえをきて
 いて給中
 01 79 04 けはひやを さなざ中
 01 79 05 をしへてむとを しへなしてんと中
 01 79 05 又の日も あしたにも中
 01 79 05 まめやかにとふらひきこえ給ふこまやかに
 とふらひきこえ給中
 01 79 07 人にやと人をやと中
 01 79 08 ことさら ことさらにて中
 01 79 08 おさなくを さなう中
 01 79 08 給へるも 給へるしも中
 01 79 08 おかしけなれはを かしけなり中
 01 79 09 少納言そきこえたる 御返少納言そきこゆる
 中
 01 79 09 とはせ給へる 給はせたる中
 01 79 09 けふをすすしかたけなるさまにて 今日も
 すくしかたけにて中
 01 79 10 山寺に 山寺らへ中
 01 79 10 ほとにて 程になん中
 01 79 10 かうかく中
 01 79 10 とはせ給へるとはせ給中

01 79 11 きこえさせむときこえさせんとなんと

中

01 79 11 心のいとまなくいと心のひまなくのみ

中

01 79 12 かけてかけきこえてかう中

01 79 13 心も心の中

01 79 13 こひしくもこひしきに中

01 80 02 殿上人とも殿上人中

01 80 03 つぎ／＼しきはつぎ／＼しき中

01 80 03 給へれば給は中

01 80 04 はしめてはしめたてまつりて中

01 80 04 さえともならひ給さ氣をならし給に世中お

もしろつ中

01 80 04 いとまなしいとまなき心地してすこしまき

らはし給中

01 80 04 山さと人かの山里中

01 80 04 ひさしくひさじつ中

01 80 04 をとつれ給はさりけるをおとし給はねは

中

01 80 05 ぶりはへ人中

01 80 05 つかはしたりければつかはしたれば中

01 80 05 かへり事のみあり返事のみそある中

01 80 06 み給へなしてみなし侍て中

01 80 07 たつりなれとたつりに侍れとにノ上カラ侍

ヲ書ク中

01 80 07 かなしひかなしみ中

01 80 07 思ひ給ふるなど思たまふるなど中

01 80 07 あるをあり中

01 80 07 世のなかの世中、中

01 80 08 思へりし思たりし中

01 80 08 いかならむいかに中

01 80 08 恋やすらむナシ中

01 80 08 こみやす所宮すところ中

01 80 09 なんとほとなきヨウ力中

01 80 09 思ひいておほしいて中

01 80 10 御かへりなと御返中

01 80 10 なんととん中

01 80 10 京のどのに京殿に中

01 80 11 身つからのとかなる夜身つからも中

01 80 12 いかにおさなき人をさなきいかに中

01 80 12 おそろしからむとみゆものおそろしからん

とみえたり中

01 80 13 御ありさまなとつちなきつうちなきて御

ありさま中

01 80 14 御そても御そて中

01 80 14 宮に宮にも中

01 80 14 侍めるを侍るめるを中

01 81 01 なさけなくなさけなう中

01 81 01 給へりにたまへりしあたりに中

01 81 01 むけにちこならぬよはひの又むけのちこに

はあらぬほとにてさすかに中

01 81 02 おもむけをもみしり給はず御けしきありさ

まもおほしるへうもあらず中

01 81 03 あなつらはしき人あなつらはしき中

01 81 03 ましり給はんなどましらはせ給はんと

中

01 81 04 おほしなけきつることしるきおほしなけき

つるを心くるしき中

01 81 05 御ことのは御事のはを中

01 81 05 御心も事も中

01 81 05 たとりきこえさせすたとるましうた

中

01 81 05 うれしううれしき事に中

01 81 05 おもひ給へらぬ思たまへらぬ中

01 81 06 おりふしにをりに中

01 81 06 なぞらひなるさまにもものし給はずなすらひ

ぬへき程にものせさせ給はましかは中

01 81 06 御としの程中

01 81 07 わかひてあやしうわかひて中

01 81 07 いといと／＼中

01 81 07 かたはらいたく待るとかたわらいた

中

01 81 08 つみ給らむおほしうたかからん中

01 81 08 御心のありさまのあはれにゆかしう御さま

のいとゆかしうあはれに中

01 81 09 ちきりことになむ心ながらさるへきにこそ

とちきり事になん心なからも中

01 81 09 おもひしられる思ふ給ふる中

01 81 10 きこえしらせはやきこえさせはや中

01 81 11 めさましからむあさましからん中

01 81 12 いとナシ中

01 81 12 かしこけれかたしけなけれ中

01 81 13 なひかぬなひかかん中

01 81 14 なれたるにナシ中

01 81 14 つみゆるされ給ふつみゆるされたる中

01 81 14 なぞこえさんなぞこひさらわこ力申

01 81 14 うちすしうちすむし中

01 82 01 身にしてみてわかき人ノおもへりわかき人
 ノはみにしてみてたしと思ひきこゑたり
 中
 01 82 01 君はひめ君は中
 01 82 02 たまへるに給へるを中
 01 82 02 御あそひかたきとのあそひかたきのこと
 中の中
 01 82 02 なをしきたる人のおはするなをしすかたな
 る人をはす中
 01 82 03 おきいて給ひておき給て中
 01 82 04 よりおはしたる御こゑいとらうたしよりを
 はするこゑいとらうたけなり中
 01 82 04 又ナシ中
 01 82 05 おほしはなつへうもあらずおほしすつへき
 人にはあらず中
 01 82 05 人と人そと中
 01 82 06 いさかしねふたきにといとみそかにいさか
 しいまはねふたきにと中
 01 82 06 の給へはの給中
 01 82 07 など何中
 01 82 07 おほとこのこまれよ御とのこまれよとて
 中
 01 82 08 より給へとの給へはより給へは中
 01 82 08 めのとのナシ中
 01 82 08 されはこそされは中
 01 82 08 御ほとにてなむとて程にててちかう中
 01 82 09 なに心もなく何心もなうて中
 01 82 09 さくり給入れはさくれは中
 01 82 10 さくりつけられたるいとさくられたるいと

をかしう中
 01 82 11 おもひやらるる思やらる中
 01 82 11 てを御てを中
 01 82 12 給へるは給へるを中
 01 82 12 おそろしうてマヲマヲしうおほして中
 01 82 12 しひてせめて中
 01 82 13 すへりいりてやかてすへり入給中
 01 82 13 まろそこれ子ヨイカ「中
 01 82 13 思へきおほすへき中
 01 82 14 あなうたてやうたて中
 01 82 14 さらにナシ中
 01 83 01 なのにのしるしもなにかいも中
 01 83 01 さりとともさりとん中
 01 83 02 なをたゝナシ中
 01 83 03 すこきはけしうをそろしきノドニアタル、
 ヨイカ「中
 01 83 03 かうかく中
 01 83 03 心ほそつてころほそくて中
 01 83 04 うちなひ給てうちなきて中
 01 83 04 ほとさま中
 01 83 04 ものおそろしきいとものさはかしき中
 01 83 05 なめるをなめれは中
 01 83 05 侍らむ候はん
 01 83 05 人ノ人ノも中
 01 83 05 ちかふけちかう中
 01 83 06 み帳御丁中
 01 83 06 いら給へはあやしうおもひのほかにもとか
 きいたきて入給ぬいと思ひのほかにあやしう
 もと思ひヨイカ「中

01 83 06 たれもノたれノも中
 01 83 07 うしろめたなううしろめたう中
 01 83 07 荒ましうあさましう中
 01 83 07 きこえさはくへきならねはきこゑさわか
 中ノなれは中
 01 83 08 あたりよりあたり中
 01 83 08 わかきみは君は中
 01 83 08 いかならんとナシ中
 01 83 09 御はたつきもはたつきを中
 01 83 09 おほしたるをらうたうおほえておほしたる
 もらうたうて中
 01 83 10 ひとへはかりをしくみてわか御心ちも
 かつはうたておほえ給へと我御心にもうた
 ておほさるればひとへはかりはをしくみて
 中
 01 83 11 うちかたらひ給ひてうちかたらひて中
 01 83 11 系なとおほくひなめそひなとするえひな
 あそひなといとおほかるおほかる力中
 01 83 12 事を事もを中
 01 83 12 けはひのいとなつかしきをけはひもいとわ
 かなまめかしければ中
 01 83 12 おさなき心ちにもいといたうおさなき心ち
 もいたうは中
 01 83 13 さすかにむつかしうねまいらすおほえてな
 きなとはせねとさすかにねまいらすむつかし
 うおほえて中
 01 83 14 かうかく中
 01 84 01 おなしくはよろしきほとにをなしうはよろ
 しき御程に中

01 84-01 おはしまさましかはとをはしまさましかは

など中

01 84-02 ちかふちかく中

01 84-02 夜ふかう夜ふかく中

01 84-04 かたときのまも時のまも中

01 84-04 なかめ侍るひとりなかめ侍る中

01 84-05 かくてかうて中

01 84-05 の給へはの給中

01 84-06 御むかへになと御むかへにと中

01 84-06 の給ふめれと給めれと中

01 84-06 御四十九日御四十日中

01 84-07 よそ／＼にてならひ給へるはよそ／＼にな

らひ給へれば中

01 84-07 おなしうこそをなし事中

01 84-08 うとうとく中

01 84-08 まさりぬへくこよなつまさりぬへく

01 84-09 かいなてつゝかきなてつゝ中

01 84-09 きりわたれるきりわたる中

01 84-10 をきてナシ中

01 84-11 さつ／＼しつさつ／＼しく中

01 84-11 おもひおはずをはす中

01 84-11 みちなりけるをみちなれば中

01 84-12 ひとなし人もなし中

01 84-12 御ともにごゑある人してすいしむのごゑあるして中

01 84-14 行すきかたきみてすきかたき中

01 85-01 うたひたるにうたはせ給に中

01 85-01 よしあるよしあ中

01 85-01 しもつかひしもつかへ七宮尾大鳳

01 85-03 いてこねはみえねは中

01 85-03 なさけなけれとなさけなけれは中

01 85-03 空もそら中

01 85-05 ひたかう日たかく中

01 85-05 おほとのもり御とのこもり中

01 85-05 やり給にやり給にも中

01 85-06 おかしきゑなとをゑなとのかしきを

中

01 85-07 ひろつひろく中

01 85-08 ひさしければさひしければ中

01 85-09 かしこにかしこへ中

01 85-10 ほと御程中

01 85-11 ようよく中

01 85-12 しみかへらせしみ返中

01 85-13 あつしくあつし中

01 85-14 さたすき給へるさたすき給にたる中

01 85-14 そひ給へるよかしにわたりてみならし給へ

なとものせしをそひ給へるよりは時／＼か

しにわたりなとしてめならし給へときこえ

しほ中

01 86-01 心をくめりしを心をくめりしに中

01 86-01 心くるしう心くるしく中

01 86-02 なとなんと中

01 86-02 なにかはかゝるきほひにしも何かは中

01 86-03 もの／＼おほしりなむに物ゝ心をも

をほしりなむに中

01 86-03 よくはよ中

01 86-05 いとあてにうつしくあてにうつしくけに中

01 86-05 おほす思ひ給中

01 86-06 かたらひきこえかたらひ中

01 86-07 かへらせ給ふを返給を中

01 86-07 おほめて思ひ給ていみし中

01 86-07 ない給へはなき給へは中

01 86-08 かうかく中

01 86-08 おもひないり給そ思ひ入給へるを中

01 86-08 たてまつらむなとたてまつりてなと中

01 86-09 いて給ひぬわたり給ぬ中

01 86-09 ゆくさきの身のあらむ事ゆくさき身のあら

んさま中

01 86-10 おほしらすおほしたらす中

01 86-10 おりなうをりなく中

01 86-10 まつはしならひてなれまつはしきこえなら

ひよき力中

01 86-11 なき人となり給ひにけるとをはせぬ人とな

り給にけりと中

01 86-11 おほすか思か中

01 86-12 むねむねも中

01 86-12 れいのやうにもあそひ給はずれのやうに

あそひもし給はず中

01 86-13 ゆぶくれとゆぶくれに力中

01 86-13 いみしくいみし中

01 86-13 くし給へはくむして中

01 86-13 すこしすこし中

01 86-13 なくさめわひてなくさめわつらひて中

01 86-14 めのとめめのとん中

01 87-01 めしあれはなむめしあれはえなん中

01 87 01 心くるしう 心くるしく中
 01 87 02 とのゐ人とのゐ人中
 01 87 02 あちきなうも あちきなくも中
 01 87 02 たはふれにてもものゝはしめにこの御事よナ
 中
 01 87 04 きこえさせ給ふななきこえさせ給なと
 中
 01 87 05 いふも いふをも中
 01 87 06 とも など中
 01 87 07 にけなきにけない中
 01 87 07 みたてまつるを 思給ふるを中
 01 87 08 おほしの給はするも おほしのたまはすめる
 中
 01 87 08 御こゝろにか御こゝろにかと中
 01 87 08 かたなう かたなく中
 01 87 08 みたれ侍る みたれ侍る哉中
 01 87 09 つかうまつれつかまつれ中
 01 87 10 の給はせつるものたまはせつるにも中
 01 87 10 はつらはしう わつらはしく中
 01 87 10 思ひいてられ 思ひいて中
 01 87 11 侍りつるなどは入りつると中
 01 87 12 いかなることにかあらむといかなる事にか
 と中
 01 87 14 かるノノしう かるノノしく中
 01 87 14 もてひかめたと もてひかめたと中
 01 87 14 人もや 人や中
 01 88 01 もりきかむなと もりきかむと中
 01 88 02 たてまつれ給ふつかはす中
 01 88 02 事とももの事とん中

01 88 02 えまいりこぬを まいりこぬを中
 01 88 03 あすにはかににはかにあす中
 01 88 03 たりつれば たりければ中
 01 88 04 心ほそく 心ほそくそ中
 01 88 06 けはひなと けしき中
 01 88 06 きみは大殿に君は大いとのに中
 01 88 07 たいめむ たいめ中
 01 88 07 ものむつかしく 物むつかしう中
 01 88 07 あつまを みなみをもてにあつまを中
 01 88 08 ひたちには ひたちにも中
 01 88 08 いと ナシ中
 01 88 10 すきノノしかる 人めすきノノしかる中
 01 88 11 人を 人中
 01 88 12 おほして おほいて中
 01 88 12 あか月 あか月に中
 01 88 12 かしこに かしこへ中
 01 88 12 車のさる心して車の中
 01 88 12 そうそく さうそく
 01 88 13 すいしんひとりふたり 隨身三人はか身随
 力中
 01 88 13 おほせをきたれとおほせをいたれと中
 01 88 14 すきかましきやうなるへきこと人のほとた
 にすきかましかへきことしの程たにヨイ
 力中
 01 88 14 ものをおもひしり 物思ひしり中
 01 89 01 かはしける かはいたる中
 01 89 01 をしはからぬへくはをしはからぬへう
 は中
 01 89 01 ち宮ちみ中

01 89 02 給へらむもはしたなつすろなるへき 給へ
 らんいとすろにはしたなかるへき中
 01 89 03 ちおしかへければくちをしかるへければ
 中
 01 89 03 夜ふかう よふかく中
 01 89 04 心もとけすものし給 心もとけて物し給に
 中
 01 89 04 おもひ給へいてノヨもふたまへいてノ
 なむ中
 01 89 06 御なをしなどはたてまつる 御なほしたてま
 つりて中
 01 89 06 はかりを はかり中
 01 89 06 馬にのせて 御とも馬にのせて中
 01 89 07 心しらぬ 心もしらぬ中
 01 89 07 御くるまを 御車中
 01 89 07 ひき入させて ひきいれて中
 01 89 08 たいふれいの大夫中
 01 89 09 いへはいえ人は 人力へ力中
 01 89 09 なむ ナシ中
 01 89 09 なとかなとかは中
 01 89 09 夜ふかうは 夜ふかう中
 01 89 10 給へると 給へらんと中
 01 89 10 ものゝたよりと 物ゝたよりに中
 01 89 10 わたらせ わたり中
 01 89 10 そのさきに そのさきにを中
 01 89 11 きこえをかむ 物ひと事きこえさせをかん
 中
 01 89 12 きこえさせ給はむとて きこえ給へんとて
 中

01 89 12 ぬたりぬたるに中
 01 89 12 きみいりはいり中
 01 89 12 かたはらいたくかたわらいたくて中
 01 89 13 うちとけてうちとけ中
 01 89 13 きこえさすきこゆ中
 01 89 14 しらてはぬるものかしらてはいぬるものか
 中
 01 90 01 きこえすきこえあへず中
 01 90 01 いたきおとろかしいたきをこし中
 01 90 02 御むかへむかへ中
 01 90 02 ねをひれてねをひれたる心地にて中
 01 90 03 御つかひにて御使に中
 01 90 04 おそろしとおもひたればいとをそろしと思
 ひたまへれば中
 01 90 04 かきいたきてかいたきて中
 01 90 05 たいふ大夫トル力中
 01 90 05 こゝにはつねにもえまいらぬかこゝはつね
 にもえまいりこぬか中
 01 90 06 おほつかなければおほつかなかへければ
 中
 01 90 06 心づく心づくて中
 01 90 06 わたり給へるなればわたり給ぬへかなれば
 中
 01 90 07 きこえかたかへければきこえかたかへきに
 よりなん中
 01 90 07 人ひとり人ノもひとりノ中
 01 90 09 侍りなむをヨメズ中
 01 90 10 くるしういとくるしう中
 01 90 10 きこゆればせちにきこゆれと中

01 90 11 人はまいりなむ人ノまいりなん中
 01 90 11 いかさまにと思ひあへりいかさまにと思ひ
 あへりふとさしよせてのせ給に中
 01 90 12 わか君我君中
 01 90 12 ない給ふない給へは中
 01 90 12 少納言少納言も中
 01 90 12 なければなくて中
 01 90 13 御そとも御そとん中
 01 90 13 ひきさけてひきかさねて中
 01 90 13 よろしきぬぎかへてよろしきかへて
 中
 01 90 14 あかつもあかく中
 01 91 01 いとかるらにかきいたきてかるらにかい
 たき中
 01 91 01 おろし給ふおろし給つ中
 01 91 02 やすらへはやすらぶ中
 01 91 02 心ななりこゝろなり中
 01 91 02 御身つから御身つからは中
 01 91 03 わらひてわりなつて中
 01 91 04 いかになりはて給ふへきいかなるへき
 中
 01 91 05 をくれをくれきこゑ中
 01 91 06 涙のとまらぬを涙もとまらぬを中
 01 91 06 ねむしねんして中
 01 91 07 御帳み中
 01 91 07 なかりけりまたなかりけり中
 01 91 07 み帳御屏風など御屏風とん中
 01 91 08 したてさせ給たてさせ給中
 01 91 08 御き丁みき丁中

01 91 08 ひきつくるふひろく中
 01 91 09 めしにとりに中
 01 91 09 おほとこのもりぬ御とのこもりぬ中
 01 91 10 わか君はわかきみ中
 01 91 10 いかにする事ならむといかなるにかと
 中
 01 91 12 おほとこのこもる御とのこもる中
 01 91 13 おほえすおほえてえ力中
 01 91 14 つくりさましつらひさましつらひつくりさ
 中
 01 92 02 女なとも女なとん中
 01 92 02 けつときまらつとなとのまいるつときまら
 つとまいりなとする中
 01 92 03 きく人ほのきく人は中
 01 92 04 おほろけにはあらしとおほろけならしと
 中
 01 92 04 御てうつ御かゆ御かゆ御てうつ中
 01 92 04 こなたにみなこなたに中
 01 92 05 ひたかうひたかく中
 01 92 05 人ノ人ノも中
 01 92 06 たいにたいへ中
 01 92 06 はらはへわらはへ中
 01 92 07 まいりたりまいり中
 01 92 07 まとはれてまつはれて中
 01 92 08 なをせせそなをせせそよ中
 01 92 08 かうはかく中
 01 92 09 女はナシ中
 01 92 09 よき女はよき中
 01 92 09 御かたちかほかたち中

01 92 10 みしよリモ はつかにみ給しよリモ中
 01 92 10 きよらにていみしうきよらにうつくしけれ
 中

01 92 10 うちかたらひつゝうちかたらひて中
 01 92 11 糸あそひ物とも 糸あそひ物を中
 01 92 11 みせたてまつり 見せたてまつり給中
 01 92 11 事もをし給事をし給に中

01 92 12 にひいろの色の中
 01 92 12 なに心なく何ころもなく中
 01 92 14 ひむかしのたいにひんかしのたいへ中
 01 92 14 わたり給へるにわたり給えるまに中
 01 93 01 糸にかけるやつにおもしろくて 糸にかきた
 るやうにて中

01 93 02 ひまなうひまなく中
 01 93 02 御屏風ともなといとおかしき糸屏風などの
 いといまめかしき糸中

01 93 03 みつゝみて中
 01 93 03 なくさめてなくさみて中
 01 93 04 まいり給はてまいり給はず中
 01 93 04 やかてほむにとおほすにやてならひ糸なとさ
 まノノにかきつゝみせたてまつり給てなら
 ひ糸なとさまノノにかきつゝみせたてまつり
 給やかて本にとおほすにやあらん中

01 93 06 かい給へる かきたまえる中
 01 93 09 あれは のたまへは中
 01 93 09 ようは えよくは中
 01 93 09 なに心なく何ころもなく中
 01 93 09 うつくしけれはうすほゝ糸みてうつくし
 ければほゝ糸みて中

01 93 10 むけにんけに中
 01 93 11 かしと かしなと中
 01 93 11 おさなけなるも おさなきもいと中

01 93 12 心ながら...そこなひつと「ヨメズ」中
 01 93 13 かくし給を かめ給を中
 01 93 13 みたまへは みれは中
 01 93 14 なるらんと なるらんと中

01 94 01 こあまきみのにそこあま君のてにそ中
 01 94 02 てほむならはういとよつ 本あらはいとをか
 しう中
 01 94 02 かいたまひてむ かい給へらん中
 01 94 02 わさと いとわさと中
 01 94 03 やとも やとん中

01 94 03 あそひつゝあそひて中
 01 94 04 かの 此中
 01 94 04 とまりにし人ノノとまりにし人ノノは
 中

01 94 04 宮 宮の中
 01 94 04 わたりわたらせ中
 01 94 04 きこえやる 申やる中
 01 94 05 思ふさをもふ中
 01 94 06 やりたり やりけり中

01 94 06 いてかくしきこえたるとのみきこえさする
 にあてかくしたてまつれるとのみきこゆる
 に中
 01 94 07 いふかひなうゆふかひなく中

01 94 07 こあま君もかしこにわたり給はむ 此あま君
 もかしこへわたさん中

01 94 08 おほしたりし 思ひ給へりし中
 01 94 08 あまりあまりに中
 01 94 09 おいらかにわた「ヨメズ」中
 01 94 09 ひむなしなどは ひんなしとん中

01 94 09 まかせまかせて中
 01 94 10 かへり給ぬ 返給にけり中
 01 94 10 たてまつらはたてまつりたらは中
 01 94 11 わつらはしく わつらはし中
 01 94 11 たつねきこえつねにたつねきこえ中
 01 94 12 御かたちなど 御かたちを中

01 94 12 恋しくこひしう中
 01 94 12 かなしと かなしう中
 01 94 12 思きこえ給ける心も 思ひきこえし心中
 01 94 13 おほしけるに おほしけるを中

01 94 13 たかひぬるはくちをしうおほしけりくちを
 かりけり中
 01 94 14 やうノ人ノやうノ中
 01 94 14 わらはへちことも わらはへもわかき心地と
 もに中

01 95 01 御ありさまともなれは 御ありさまなれは
 中
 01 95 02 おとこきみのをとこ君中
 01 95 02 はかりナシ中
 01 95 03 あま君を あま君中
 01 95 04 みならひきこえ給はてならひ給入れは みな
 れたてまつりならひ給はて中

01 95 | 05 きこえ給…いりゐて「ヨメズ」中
 01 95 | 06 うとくナシ七
 01 95 | 06 はつかしともおもひたらずはつかしき物
 「破」中
 01 95 | 07 さかしら心ありさりなからこころつき

中
 01 95 | 08 心地もこころも中
 01 95 | 08 ふしもいてくやと心をかれ人も「フ」しは
 いてやと心をかれ人も中
 01 95 | 09 思ひのほかの思よりほかの中

01 95 | 11 えしもすさまじきをえすまじきの中
 01 95 | 11 さまかはりたるさまかはれる中
 01 95 | 12 おもほいためりおほいためり中